

情報学委員会国際サイエンスデータ分科会

CODATA 小委員会(第 25 期・第 4 回)

議事要旨

1. 日時

令和 4 年 12 月 19 日(金) 10:00-12:00

2. 場所

オンライン開催

3. 議題

- 1) 2023 年 11 月総会への対応について
- 2) CODATA International と CODATA Japan の連携について(岩田委員)
- 3) FDO (Fair Digital Object) Forum の活動について(谷藤委員)
- 4) CODATA WG, Creative Living and Aging through Cross-disciplinary Utilization of Data の活動について(大武委員)
- 5) その他

4. 資料

資料 1. 議事次第

資料 2. Fair Digital Object (FDO) Forum の活動報告 (谷藤委員)

5. 出席者

(敬称略、五十音順)： 芦野 俊宏、伊藤 聡、井上 純哉、岩田 修一、大武 美保子
(記録)、五條堀 孝、谷藤 幹子、中西 友子、長島 昭、原田 幸明、藤井 賢一、
宮崎 久美子、村山 泰啓

出席 13 名 (定足数 7 名)

6. 議事

- 1) 資料 1 を用いて、議長の芦野先生が趣旨説明をした。出席者の人数を確認し、委員会の成立を確認した。

- 2) CODATA2023 年総会に向けて、誰が日本から Executive Committee に立候補する h
のがよいか、芦野委員長より課題提起があった。
- 3) 岩田委員より、CODATA の中で、各国で National Committee を設立する動きがあ
り、対応が必要な状況との報告があった。
- 4) 谷藤委員より、資料 1 を用いて、FDO FORUM への参加に関する報告があった。
- 5) CODATA WG, Creative Living and Aging through Cross-disciplinary Utilization
of Data の活動について、大武委員より、報告があった。

WS について (CODATA Channel に発表動画を掲載) :

<https://codata.org/initiatives/working-groups/creative-living-and-aging-through-cross-disciplinary-utilization-of-data/workshop-technology-aiding-seniors-at-risk-of-dementia-to-reach-their-goals/>

6. 議論

報告の中で、各内容について確認や意見があった。芦野委員長が一人ずつに意見を求め、今後小委員会として、どのように活動や情報発信をして行くかについて、議論した。